

子どもたちといっしょに

「ぼくにげちゃうよ」(ほるぷ出版)

マーガレット・W・ブラウン ぶん
フレメント・ハード え
いわた みみ やく



この本が生まれてから64年にもなります。もう、おじいちゃんおばあちゃんです。

しかし、こんなに年を重ねても良い絵本というのはいつまでも魅力が衰えず、みんなに愛され続けています。

男の子でも女の子でもきっと好きになる絵本です。もちろん、お父さんお母さんも今から読んで遅くはありません。

子うさぎが「ぼくにげちゃうよ」と言って、魚になったり花になったりして想像の世界を逃げまわります。でも、お母さんうさぎはそのたびに漁師になったり、植木屋さんになったりしてもっともな理由で子うさぎを追いかけます。結局子うさぎはお母さんのこどもでいるのと同じだとわかり、逃げまわのをやめるのです。

子うさぎとお母さんうさぎの掛け合いの言葉が詩のようにも感じられ、お母さんが語りかける言葉はとても優しく温かで、愛情が満ちあふれている絵本です。

SHIRONE TOSYOKANSHIR

第67回読書会

「小人たちの新しい家」

メアリー・ノートン 作
猪熊 葉子 訳
(岩波書店)



日時: 5月21日(日) 2:00~

場所: 白根学習館 ルム2

(しろね図書館友の会・しろね図書館 共催)

ついに小人たちの冒険も終わり?!

雑誌リサイクル情報 ~ ~

今月から雑誌のリサイクルは毎月25日からになります。みなさんお間違いなく。なお、リサイクルはなくなり次第終了となりますのでご了承下さい。

5月の行事 ブックバス

3 (水)	絵本のじかん 3:00~	
6 (土)	おはなし会 3:00~	大通地C 14:30~15:00 根岸農公 15:30~16:00
10 (水)	第36回 春のこどもおはなし会 3:00~	根岸小 13:10~13:50 大鷲小 14:30~15:45
11 (木)		白根北中 13:10~14:00 大通小 14:30~16:30
12 (金)		白根小 13:00~13:50 小林小 14:30~15:30
13 (土)	おはなしがぞ例会 10:00~ 春のこどもおはなし会 3:00	新飯田農公 14:30~15:00 戸石公 15:30~16:00
17 (水)	絵本のじかん 3:00~	新飯田小 12:35~13:20 茨曾根小 13:35~14:35
18 (木)		白面中 12:55~13:35 芝野地C 14:00~14:40 左瀬小 15:00~15:45
19 (金)		白井中 12:55~13:35 白井小 14:00~15:45
20 (土)	おはなし会 3:00~	大通地C 14:30~15:00 根岸農公 15:30~16:00
21 (日)	第67回読書会 2:00~	
24 (水)	絵本のじかん 3:00~	根岸小 13:10~13:50 大鷲小 14:30~15:45
25 (木)	雑誌リサイクル	白根北中 13:10~14:00 大通小 14:30~16:30
26 (金)		白根小 13:00~13:50 小林小 14:30~15:30
27 (土)	おはなしがぞ例会 10:00~ おはなし会 3:00~	新飯田農公 14:30~15:00 戸石公 15:30~16:00

しろね図書館だより

発行 新潟市立白根図書館

No. 72

平成18年5月1日

あつという間に5月になりました。今年の桜も咲いたかと思ったら、これまたあつという間に雨と風で散ってしまいました。例年なら、家族や仲間たち、恋人と花見をするたくさんの人々満開に咲いた桜を写真におさめようとする人たちが公園はいっぱいなのですが、寒い日が多かったせいか人影はまばらでした。

この季節この瞬間に咲くために一生懸命養分を蓄えてきたのに、きれいな姿を見てくれる人がいないなんて、桜の気持ちを考えるととても寂しいです。

しかし、これからは伸びゆく季節です。田んぼには水が引かれ、稲の苗が植えられて、葉の青と苗の緑のコントラストがきれいに映しだされています。

さあ、みなさん元気を出していきましょう。

4月の

来館者 ----- 13,789 人
貸出冊数 ----- 14,588 冊
予約件数 ----- 197 件

ブックバス利用者 ----- 323 人
ブックバス貸出冊数 ----- 689 冊

リクエスト情報(しばらくお待ち下さい)

- 1位 東京タワー (11名)
- 2位 容疑者Xの献身 (8名)
- 3位 ダヴィンチ・コード上下 (7名)
- 4位 あおぞら
生協の白石さん (5名)
白根行 他

SHIRONE TOSYOKANSHIRONE TOSYOKANSHIRONE

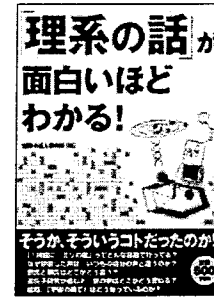
平成17年度 新潟市立白根図書館利用状況

月	来館者(人)	貸出冊数(冊)	予約(件)	BM利用者(人)	BM貸出冊数(冊)
4	12,710	14,664	153	241	683
5	14,025	15,026	186	683	1,497
6	15,778	15,645	154	1,015	2,281
7	19,221	15,770	186	693	1,562
8	26,589	14,767	159	7	24
9	17,896	15,022	193	623	1,382
10	18,538	12,569	175	448	972
11	16,572	14,713	188	416	1,012
12	13,925	14,527	164	56	145
1	13,621	12,216	200	—	—
2	8,915	9,410	143	—	—
3	15,944	15,935	275	344	818
合計	193,734	170,264	2176	4,526	10,376

* ブックバス(BM)は夏休み期間、降雪期(12、1、2月)は運休
* 2月は蔵書点検のため2週間休館

そうか、そういうコトだったのか!! 「理系の話」が面白いほどわかる! 常識として覚えたい大人のための理科レッスン!

話題の達人倶楽部編 (青春出版社)
一般 404リ



どうして動物は同じものばかり食べていても、栄養不良にならないのでしょうか? 飛行機はなぜ1万メートルの高度で飛ぶのだろうか? など、身のまわりには知りたいことや疑問に思っていることがたくさんあると思います。

又、テレビや新聞では、マグニチュードやエルニーニョ現象、ヘクトパスカル、さらには最近パソコンや携帯電話、自動車などでも「理系の言葉」が多く使われておりますが、これらのなかには意味の解らないものが多くあると思います。

調べようと思って辞書を引いても、最低限のことしか書かれてなく、ざりとて専門書では数字だけが目について余計に解らなくなってしまうことがあると思います。

この本は、最近のニュースの話題や、瞬間接着剤が簡単にくっつく理由など身近なモノのメカニズム、1メートルは何の長さなど単位の定義、地球と宇宙の謎、さらにクローン人間など生物の不思議と神秘等々、100以上の「理系の話」をわかりやすく解説しています。

気になる疑問を解きほぐす意味で、気軽に読んでいただきたい一冊です。

(館長 坂井治一)

第66回読書会

平成18年4月23日(日)開催
午後2時～3時30分 参加者6名

『空をとぶ小人たち』

(岩波書店)

メアリー・ノートン 作

林 容吉 訳

シリーズ4作目。4人はポット氏の模型村リトルフォードにたどり着き、ミス・メンチスさんの協力もあり、やっとしばらくは安心な暮らしを手に入れます。しかし、小人たちを見世物にして金儲けをたくらむもう一つの模型村製作者ブラター夫妻に誘拐され、屋根裏部屋に閉じ込められてしまいます。苦難を乗り越え、小人たちはあるとき雑誌に載っていた気球を自ら作って屋根裏部屋の小窓から脱出します。(私たちが普段使っている何気ない生活用品が気球の部品へと代わって行く様は驚きです。)

リトルフォードに戻った4人でしたが、それからしばらくして、一家の長ポットは安全のためにまた移住しようかと決意します。

☆☆ 参加者感想 ☆☆

☆アリエッティはスピラーに助けってもらったり手伝ってもらったりしているのに、けむたがったりして小人も人間と同じなんだなと思った。

何でもそうだが、生活していて全てが充たされるのも良くないように思われた。この小人たちのように決して全ては充たされないが、知恵をだして生活をつくりあげていくことはすばらしいことだ。

☆小人のポットのプライドの強さが今まで以上に増しているように感じられた。

雑誌から気球のしくみを勉強して、いちいちのケースや安全ピン、風船などを使って作ること、脱走するときに気球というものを使うた作者の想像力に驚いたし、生活の中にあるいろんなものを利用して気球を作り上げていくところが面白い。普段気づかないような使い方をする。

☆シリーズのなかでもこの4巻は展開が速く、今まで以上に楽しかった。

良いおじいさん、悪いおじいさんがいて日本の昔話と同じように感じられななみやすかったし、気づいていないだけで小人たちは本当に存在しているように思えてきた。

☆イギリスの作品だからイギリスの文学史を理解したらもっと楽しめるかと思ったが、子どもはそんなこと関係なく読むだろうから純粋に楽しめるんだと思う。大人の読み方と子どもの読み方では違うのだと思った。

これからはもっと単純に物語を楽しみたい。

☆シリーズものは物語に入りやすい巻と入りにくい巻があるが、この4巻は今までの3巻に比べても入りやすかった。小人の冒険シリーズの1〜3巻は冒頭の小人を見た人間が小人について語る部分が長すぎてつまらなかつたが、この4巻はすぐに小人の話に切り替わって楽しめた。

☆アリエッティとスピラーがこのあと結婚するのかもしれないと想像してしまった。お父さんのポットはリーダーシップのある人で、お母さんのホミリーはとても人間味があるように思った。想像しながら読んでいくとさらに物語の世界が広がって楽しい。

次回読書会は

『小人たちの新しい家』です。

4作目で小人たちの冒険は完結したかにもえたのですが、作者は21年後にシリーズ5作目となるこの作品を書き上げました。

参加希望の方はカウンターにて本を貸し出していますのでお申し出ください。

(小林 友治)